

いしかわ

被災された方々に寄り添って

県老連だより

asunaro
No. 109

December 2024



石川県老人クラブ連合会
金谷 匠子 女性委員長

輪島市老人クラブ連合会
棚田 一三 会長 今牛 陽子 女性委員長

応援メッセージをうちわに貼って、
七月二十五日、輪島市老人クラブ連合会に手渡しました。
うちわは県老連女性委員会で作製したものです。

れた方に寄り添つて

老人クラブの灯を消すな!

お悩み相談ダイヤル

076-224-1700(17時まで)

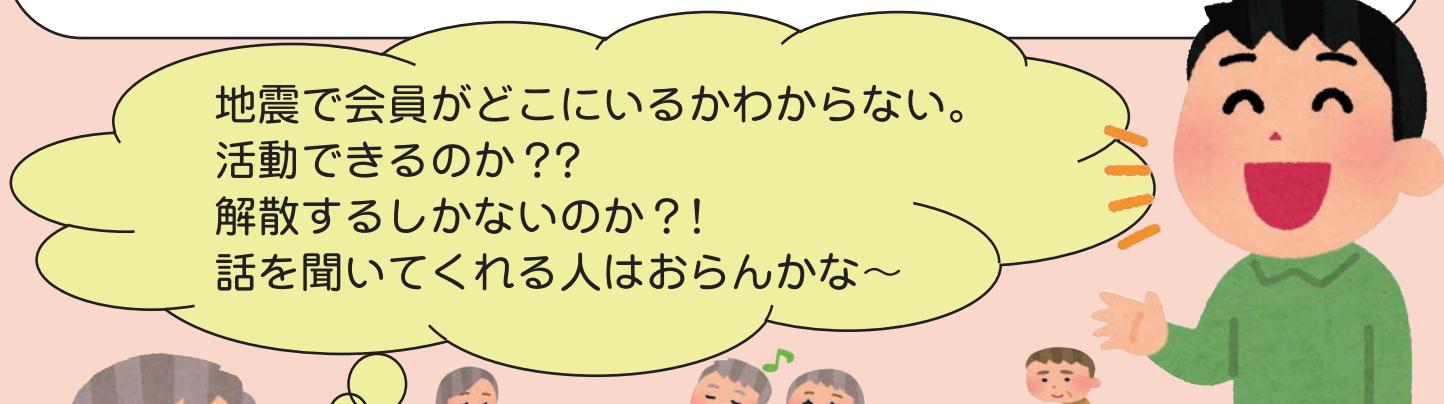
090-2629-1700(時間外・祝休日)

石川県内の単位クラブ・会員が急激に減ってきていることを危惧しています。そのような中で地震がおきました。

地震の影響によるクラブ運営上の悩み、その他の悩みについて
市町老連事務局の協力のもと、県老連職員が現地に出向き、傾聴の
スタンスでお話をお聴きします。

○誠心誠意 お悩みをお聞きし、一緒に考えます。

○解散・休会・会員減をなんとかしたいのです。



地震で会員がどこにいるかわからない。
活動できるのか??
解散するしかないのか?!
話を聞いてくれる人はおらんかな~



何をしたらいいのか?
どうやってクラブを運営していくべきか…
新しい人は入ってくれないかなー なじんでくれるかな~

まずは連絡をください。一緒に考えます!!

石川県老人クラブ連合会 担当:山崎・澤本 TEL:076-224-1700
FAX:076-224-1730 e-mail:kenrou@angel.ocn.ne.jp

能登半島地震で被災さ

県老連事務局が被災地を訪ねて
クラブ運営上の悩み等を聞く

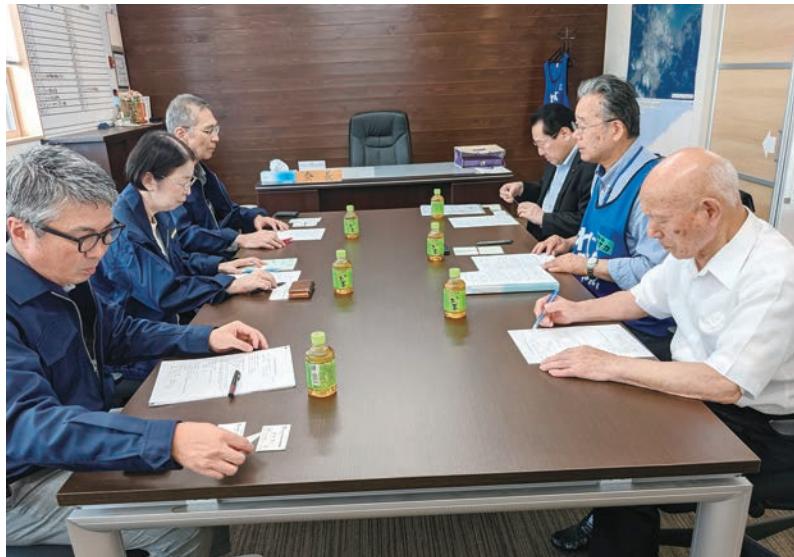
令和6年4~5月 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町を訪問



れた方に寄り添つて

全老連 村木厚子 会長 輪島を訪問

令和6年6月17日 輪島市社会福祉協議会



写真右：村木会長

避難所でリフレッシュのお誘い

令和6年2月26日、3月11日、3月25日、4月8日 松任総合運動公園体育館（白山市 避難所）



白山市老連では、被災者の心身の健康が大切と考え、避難所に出向いて、「輪投げ」や「スカットボール」などの軽スポーツを楽しんでいただく活動を行いました。

能登半島地震で被災さ

石川県立美術館主催まる奈良博に招待

(被災地支援事業)

仏さまに癒されて



8月5日、輪島市と中能登町で被災された2組のご夫婦を招待



8月19日、被災地の志賀町老人クラブ連合会を招待

この日は、仏像等を鑑賞する前に、県立美術館の前多課長による見どころ解説を受けることができました。



令和6年度 東海・北陸ブロック

老人クラブリーダー研修会

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

令和6年7月4日(木)～5日(金)

福井県あわら市 あわら温泉「グランディア芳泉」



令和6年度東海・北陸ブロッククリーダー研修会は、福井県で開催され、石川県からは十五名が参加しました。

参加者の一人、珠洲市老連刀祢春子副会長は、一月の能登半島地震での被災後、三重県に避難し、現在は珠洲市に戻って暮らしています。避難した折り、三重県老連の方々と老人クラブの関係で交流がありました。本研修会では三重県老連の方々との再会を果たすことができました。

一日目は、開会式後、全老連 河野敦子参事から「老人クラブの現状と課題」と題しての「基調報告」、元福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 館長の青木豊昭氏から「朝倉氏の興亡と花開いた多彩な文化」と題しての講演がありました。

二日目は、三つの事例発表（岐阜県、富山県、三重県）がありました。

避難先でお世話になった三重県老連の方々との再会・交流



避難先で三重県老連の人たちと交流する刀祢珠洲市老連副会長
(令和6年3月 三重県にて)



三重県老連と記念撮影
(東海北陸ブロッククリーダー研修会会場にて)



三重県老連と石川県老連が交流（東海北陸ブロッククリーダー研修会会場にて）

女性委員会の取り組み 能登半島地震で被災された方々に寄り添って

うちわ、帽子を作製して被災地に

応援メッセージを貼ったうちわを作製

令和6年6月21日

7月25日、作製した手書きのメッセージ入りうちわ100枚と冷却グッズ「ネックリング」100個が金谷匡子女性委員長から輪島市老人クラブ連合会に手渡されました。



暖かく過ごしていただけるように帽子を作製

令和6年9月18日

冬に向けて、被災された方々が少しでも暖かく過ごしていただけるように、帽子を作製して11月末にお届けする予定です。





黙 祷



3人の対談形式で



質 問



令和6年度 女性リーダー研修会

能登半島地震を経験して思うこと
普段からの訓練、地域のつながりの大切さを語る

令和六年九月十一日

石川県地場産業振興センター 午後一時～三時四十五分

対談

能登半島地震を経験して思うこと
普段からの訓練、地域のつながりの大切さを語る

皆さんに
伝えたいこと

- ①地震が起きたら人を待たず逃げる
- ②寝ている横に靴と靴下を置いておく
- ③避難経路を家族で確認

今年度の女性リーダー研修会は能登半島地震災害で被害を受けられた方々の気持ちに寄り添い、被災者への支援をより盛り上げていく会としました。



珠洲市老人クラブ連合会
刀祢 春子 副会長

刀祢さんは、元日、珠洲市の自宅で被災されました。以下は刀祢さんのお話からです。
地震が起きた時は一階で孫と一緒にいた。孫は直ぐに机の下に入ったが、自分は身体が動かなかつた。孫は学校で避難訓練を受けていたので、体が自然と動いたのだろうと思いつい、普段からの訓練が大切だと思った。消防団の息子の呼び掛けで急いで避難しようとしながら、一階に降りる階段が無くなつていて、息子を抱いて降ろしてもらつた。

直ちに避難所に向かつた。途中の道は壊れた建物がふさぎ、避難は大変だった。その後、消防団が近所の人たちの救出にあたつた。隣近所の繋がりの大切さを感じた。一月八日に甥が住んでいる三重県松坂市に避難した。石川県老連の関係で、三重県老連の女性部の方たちに花見の会に招待されなど交流することができた。四月十八日に珠洲の仮設住宅に入居。改めて能登の良さを再認識し、明るい朝が来ると信じ、地震に負けず、住み慣れた地域で自分らしく生きて行こうと思った。



石川県川柳協会
浜木 文代 副会長



開会挨拶
須野原 雄 会長



閉会挨拶
金谷 匡子 女性委員長



川柳についての質問に答える浜木氏

講習

石川県川柳協会副会長 浜木文代氏を講師にお招きして
「日常生活のひとコマ、川柳で潤いを」と題したお話をして頂き、
その後、参加者全員で被災地の能登に思いを寄せた川柳を作句

この日作句された川柳を石川県老人クラブ連合会作品展会場で展示しました。
(作品展 とき・十一月二十六日～二十八日 ところ・金沢市民芸術村)



会場では県川柳協会会員がサポート

思いを寄せて。。。.

かなしみの むこうに笑顔 能登の女
 金沢市 金谷 匡子
 スーパーで 能登産とある 金沢市 山崎 満栄
 金沢市 金谷 匡子
 能登が好き 孫といかれぬ 金沢市 松川 瑞美
 金沢市 金谷 匡子
 震災に めげず楽しく 盆踊り 金沢市 東 静子
 金沢市 金谷 匡子
 被災するも 明るくふるまう 能登の人 金沢市 山下 友代
 金沢市 金谷 匡子
 帰りたい 能登に行く便なし 墓参り 金沢市 田尻一富美
 金沢市 金谷 匡子
 恐怖心 八十年の 誕生日 金沢市 吉田 清美
 金沢市 金谷 匡子
 年始め けたたましいベルに 我耳疑う 金沢市 小竹 久子
 金沢市 金谷 匡子
 朝が来た 真白き今日は それぞれに 金沢市 高畠富美子
 七尾市 高橋 悅子
 解体の 築百五十年の 実家かな 七尾市 野見 ワカ
 七尾市 七尾市
 のりこえて 夫とふたりで 稲を刈る 七尾市 寺西千枝子
 七尾市 七尾市
 井戸水が 家族をみんな 助けたよ 七尾市 佐藤 久江
 七尾市 七尾市
 御一人様 猫とたわむる 老後かな 七尾市 寺口 政子
 七尾市 七尾市
 千枚田 実りうすきや 稲穂かな 七尾市 水野真理子
 七尾市 七尾市
 家の犬 余震の前に 卓の下 七尾市 水野真理子
 七尾市 七尾市
 藏こわれ 代々続く プライドは 七尾市 木本 真穂
 七尾市 七尾市
 あたり前 無くしたコロナ 大地震 七尾市 正木みどり
 七尾市 七尾市

この椅子は 世界で一番 長いのよ 小松市 村中 幸代
 金谷 匡子
 平穩で 幸せな日よ 能登に来い 小松市 高山かづみ
 金谷 匡子
 つばき茶屋 復活の文字 やつと見る 小松市 金澤かずみ
 金谷 匡子
 お料理の ランクを上げる 小松市 金澤かずみ
 金谷 匡子
 新聞を 見るだけ被災に ごめんなさい 小松市 六反田康恵
 金澤かずみ
 七尾港 悲しくつらい 波の音 小松市 河南佐栄子
 金澤かずみ
 深くなる 地震前より 小松市 小松市
 金澤かずみ
 頑張れと 訪ねし友に 小松市 安田 郁子
 金澤かずみ
 植えてみた なすのおいしさ 輪島市 今牛 陽子
 輪島市 金澤かずみ
 ボランティア お迎え前に 輪島市 稲間美知子
 輪島市 金澤かずみ
 しがみつく 大地と揺れる 輪島市 田辺 久子
 輪島市 金澤かずみ
 喜びの 鳥居の命 七ヶ月 輪島市 大下百合野
 輪島市 金澤かずみ
 友達の 安否気遣う 新聞よ 七ヶ月 震度七
 七ヶ月 金澤かずみ
 のと風鈴 被災の心 癒す音 七ヶ月 川坂カツ子
 七ヶ月 金澤かずみ
 老後でも 地震にまけず 気は二十歳 七ヶ月 羽咋市
 七ヶ月 金澤かずみ
 墓参り 家へ帰ると 家なくなる 七ヶ月 羽咋市
 七ヶ月 金澤かずみ
 能登の海 勘違いしたと 思いたい 七ヶ月 羽咋市
 七ヶ月 金澤かずみ
 もう住めぬ 家のかだづけ 仮設から 七ヶ月 かほく市
 七ヶ月 金澤かずみ
 雪割草 地震に負けず 今年また 七ヶ月 かほく市
 七ヶ月 金澤かずみ
 かほく市 宮越 恵子 七ヶ月 かほく市

負けないと 一人仮設で 不安な夜 珠洲市 西村 一枝
 金澤かずみ
 おわりかと 思った命 地震あと 珠洲市 八木恵弓子
 金澤かずみ
 避難先 子の所だと 連絡来ず 珠洲市 角 くに子
 金澤かずみ
 ガソリン入れ 草ぼうぼうの 煙へ行く 珠洲市 鳩中笑美子
 金澤かずみ
 住みなれた あつという間に ぺっちゃんこ 珠洲市 白坂 好子
 金澤かずみ
 暑い夏 仮設生活 大変だ 珠洲市 和子
 金澤かずみ
 揺れる度 能登の復興 祈るだけ 珠洲市 大門ノブ子
 金澤かずみ
 久しぶり コロナと地震 秋祭り 珠洲市 羽咋市
 金澤かずみ
 おかたづけ 羽咋市 天田 淑
 金澤かずみ
 まじまじと 自然の力 恐さ知る 珠洲市 羽咋市
 金澤かずみ
 水道代 とても心配 ボランティア 珠洲市 羽咋市
 金澤かずみ
 朝げんか 地震でもどる 家族愛 珠洲市 羽咋市
 金澤かずみ
 立山へ 八十路の父母を 娘が助け 坂 和美
 金澤かずみ
 がんばろう 言葉走る 羽咋市 土田 明子
 金澤かずみ
 地震など なかつた如く 茄子の花 牧山 藤子
 金澤かずみ
 人知れぬ 苦労を背負う 能登の人 かほく市 倉 外美
 金澤かずみ
 かほく市 大本富美江
 金澤かずみ
 能登の友 帰る古里 遠くなる かほく市 坂井 節子
 金澤かずみ
 大地震 息子の車 ジャンプする かほく市 大本富美江
 金澤かずみ
 雪割草 地震に負けず 今年また かほく市 西田真佐枝
 金澤かずみ
 かほく市 宮越 恵子 金澤かずみ

被災された方々に

- 警報の 音に怯える 老い一人
 かほく市 山本 典子
 ああつた 懐かしい 家族写真が
 かほく市 寺本仁和子
 復興に 能登のおなごの 底力
 かほく市 油谷喜美枝
 また行くね 海山すべて 能登が好き
 白山市 中川美津江
 年一度 さくら駅にて 写メを撮る
 白山市 安井 智子
 あら嬉し 気になる方に 逢えました
 白山市 岡本 允子
 味見する 揚浜塩の 貴重さよ
 白山市 竹内 恵子
 友達の 母がさみしく 他県入り
 白山市 西田 節子
 お正月 家族総出で 墓参り
 白山市 村本 花江
 友の声 復興の一歩 ひしひしと
 白山市 濱上美知子
 被災者へ 気ばかり早め けつまづく
 白山市 嶋田 栄子
 一日も 早い復興 祈るのみ
 白山市 野村 智美
 朝市で あわび焼きたて 舌つつみ
 能美市 高林小夜子
 炊きだして 笑顔えがおで 満腹に
 能美市 村上 洋子
 隆起した 階段きつい 能登金剛
 能美市 高橋 喜美
 頑張って 踏ん張つて耐える 見附島
 能美市 中川 富子
 新聞で 恐怖感じる 大津波
 能美市 荒牧真由美
 秋の能登 色あざやかな 山と海
 能美市 中田 朝子
 津波鵜飼 脳裏かすむ 祖父の櫂
 野々市市 播磨二枝子
-
- 能登の地よ 光り輝け 人も田も
 野々市市 下農 洋子
 転勤地 親子でつどつた まつり太鼓
 野々市市 中島 啓子
 インタビュー 苦しさのりこえ その笑顔
 野々市市 粟 朋枝
 若人よ 伝統継げ 早船の
 野々市市 宮川 礼子
 長い搖れ 何もなければと 思う時間
 野々市市 石川 弘子
 千枚田 心に残るあの夜景
 野々市市 宮川 礼子
 全壊の 思い出探す そこかしこ
 野々市市 森田 千恵
 デカ山の 太繩にぎる 浜の子等
 野々市市 北次外志子
 キリコ立つ 祭の音に戻る心
 川北町 苗代 楊子
 海神様 山神様よ 手をあわす
 野々市市 森田 千恵
 秋の月 こがね色した 千枚田
 津幡町 岡本美智子
 大震災 あの地である子 どうして
 友の顔 心笑顔に ひまわりを
 津幡町 山藤悠紀子
 あいたいよ 大空にいる 愛犬に
 津幡町 本 弘子
 加齢です 分かっています お医者様
 能登町 河原 昭子
 解体の 我が家を見る この気持ち
 瓦礫見て 津波の驚異 想い知る
 能登町 桑名 靖子
 震災の ふるさと背負う 能登まつり
 金沢市 須野原 雄
 避難所から 地域に移る 支え合い
 金沢市 浦上光太郎
 布団中 むくむく寝てる バチ当たり
 白山市 斎藤 貞明
 金星で 能登に活気を 大の里
 金沢市 山崎 一郎
 内灘町 中村千代子
 内灘町 写真たて
 がれき下 笑顔こぼれる 水上 妙子
 何げない 言葉うれしい 能登の朝
 内灘町 高山 恵子

(以上百九句)

第六十二回 石川県老人クラブ大会

メインテーマ 「のばそう！建康寿命、担おう！地域づくりを」

令和6年11月8日、金沢歌劇座において、「第六十二回石川県老人クラブ大会」を開催しました。老人クラブ会員の代表者等約百五十人が参加し、大会席上、老人クラブ育成功労者知事表彰と石川県老人クラブ連合会会長表彰を行い、長年の功績をたたえました。また、式典では、金谷女性委員長から被災された会員を代表して輪島市老人クラブ連合会棚田一三会長と今牛陽子女性委員長に毛糸編みの帽子などが贈られました。

式典に続き、金沢ボランティア大学校の八重澤美知子理事長・学校長を講師にお迎えして「地域の文化を世界に届ける—地域学のすすめー」と題した講演を行いました。



祝辞
石川県知事
馳 浩氏



祝辞
石川県議会議長
善田 善彦氏



あいさつ
石川県老人クラブ連合会
須野原 雄会長



講演
金沢ボランティア大学校
理事長・学校長
八重澤美知子 氏



宣言
石川県老人クラブ連合会
高山 恵子 副会長



謝辞
白山市老人クラブ連合会
石田 得子 氏



講演



冬を暖かく過ごしてください：帽子を輪島市老人クラブ連合会へ贈呈



宣
言

私たち老人クラブは、健康長寿を目指し、心身の健康づくりに努めるとともに、知識や経験を活かし、諸団体と連携しながら地域の社会活動に取り組んでまいりました。

少子高齢化が進行していくなかで、高齢者の当事者団体である老人クラブが主体的に社会参加を働きかけ、健康づくり支援や集いの場づくりなどの幅広い生活支援活動に取り組むとともに、世代間交流活動を通して、地域のつながりを深め、住みよいまちづくりに貢献していくことはきわめて意義のあることです。

令和六年能登半島地震で甚大な被害を受けた地域は特に高齢者が多く、避難生活の長期化により心身機能の低下が懸念されています。環境の変化に伴う健康被害を防ぐために、被災した高齢者の孤立防止やフレイル予防等に老人クラブとして支援できればと考えております。

すべての人々が住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし、共に支え合う地域共生社会の実現に向けて、今後とも、他の世代や関係団体と連携し、安全・安心の地域づくりを目指していくことをここに宣言します。

令和六年十一月八日

第六十三回石川県老人クラブ大会

受賞おめでとうございます



老人クラブ育成功労者知事表彰



石川県老人クラブ連合会会長表彰
育成功労者



石川県老人クラブ連合会会長感謝

老人クラブ育成功労者知事表彰（8名）

【輪島市】岩井保
茨池秀雄
【白山市】石田得子

【野々市市】西田健
進村眞由美
【内灘町】田中正敏

【内灘町】南登茂吉
【穴水町】大澤利雄

石川県老人クラブ連合会会長表彰 育成功労者（55名）

【金沢市】嶋屋昇
西田晃
中山英一
川上宏
牧野伸一
竹村保男
澤山茂
村田幸一
大川三男
坂井喜一
河村昭雄
中川かつよ
前田信昭
岡本勝
石丸了
熊野洋一
中田保
武田吉勝
越本稔

【金沢市】藤田衛一
本田善信
宮田外義
北川勝男
村上千代
中川勇一
北本和夫
針田典泰
浦義輝
青木進
栗島宗之
松田久志
寺田栄子
杉本幸彦
砂原一誠
【七尾市】松浦正武
橋本敏
前田義平
白山正

【小松市】奥村多恵子
【輪島市】山本昭一
細川忠一
横山正一
【かほく市】大木芳男
酒井祐治
小村寛治
【白山市】多田幸一
二木信
【野々市市】森武
【津幡町】山崎外
【内灘町】中居兵
【志賀町】菅原治
【宝達志水町】荒井幹
【中能登町】松浦博
義勝
【穴水町】池上清

石川県老人クラブ連合会会長感謝（2名）

【金沢市】澤本久

【輪島市】大下百合野

どん尻クラブからの変身

講師：県老連相談アドバイザー 澤本 久氏

お世話・声掛け元気モリモリ



平成30年	101名
※30年年度末	92名
平成31年	112名
令和2年	121名
令和3年	133名
令和4年	140名
令和5年	154名
令和6年	160名
今年度加入 9名 鬼籍3名	

泉丘高生徒と異世代交流会 藤江健寿会が初めて実施しました



金沢泉丘高等学校の生徒からの申し入れにより、昨年（令和5年）から異世代交流が始まりました。

元日の震度5強 能登半島地震



能登半島地震では、安否確認に加えて、町内の道路が陥没したため、その応急復旧の先頭に立ちました。



羽咋市老連表彰式・全体会議会場にて

藤江健寿会は、会員が平成30年101名から令和6年現在160名と増加。

活動は多岐にわたり、清掃ボランティア、学童見守り、藤江健寿会だよりの発行、グラウンド・ゴルフで異世代交流、西部エネルギーセンター訪問、俳句川柳同好会、藤江サロン、健康麻雀、茶話会・防犯講座、他の町・自分の町等をめぐる歴史散歩、金沢泉丘高等学校生徒との異世代交流等、多彩な活動を展開しています。

藤江健寿会 俳句・川柳の句会

とき：令和6年10月2日 午後2時～
ところ：藤江町会館



入選の川柳・俳句

裏夏日に過労死するな エアコンによ	八十八(やそはち)の神の戒め 水不足	退くも良し進むも良しの老いの知恵	風鈴の音色につられ 二度寝する	蝉しぐれ 平和の鐘と 空に溶け	空青し 無言の稻穂 千枚田
----------------------	-----------------------	------------------	--------------------	--------------------	------------------



どの俳句を選ぶか迷います！

同点はじゃんけんで決着

能登地震で被災された方々に思いを寄せて作句しました。

主催/石川県老人クラブ連合会 共催/藤江健寿会

藤江健寿会は、令和4年に「俳句川柳同好会」を唐木同好会会長の下発足させ、現在は年4回句会を行っています。

当日は、県老連主催で、須野原県老連会長、唐木会長の挨拶の後、俳句部門、川柳部門それぞれの選考及び表彰が行われました。

俳句部門は、当日参加した同好会会員等による投票で選考が行われ、川柳部門は、今回初めて、石川県川柳協会副会長浜木文代氏をお招きして、浜木氏が秀句、佳作を選考、加えて、全投句に関するコメントもされました。

句会には、能登半島地震で被災して藤江地区に避難されている方も参加されました。

競技の方法

- ◆健康麻雀「公式競技規定」で行います。
- ◆半荘3回戦による合計得点で順位を競います。
- ◆同点の場合は、1~3回戦における高得点者を上位とします。

表彰

- ◆優秀賞：1~5位
- ◆飛び賞：10位、20位
- ◆ブービー賞：27位



「健康麻雀大会」

令和6年11月14日
金沢市「雀荘じやんトピア」

入賞おめでとうございます



賭けない・飲まない・吸わない
健康麻雀の勧め

健康マージャンとは、「賭けない・飲まない・吸わない」を三大テーマに、マージャンが持つ本来の面白さを追求した競技です。また、「自分に厳しく、人にやさしく」をテーマに競技マナーを定め、誰もが気持ちよくプレイできるようになっています。

現在は「生きがいづくり・健康づくり・仲間づくり」を目的として、多くの方が楽しんでいます。指先や頭を非常に使うため認知症予防にも効果があるとされており、愛好家は年々増加しています。

そこで、県老連としましても、今後、健康麻雀を老人クラブ活動の一貫として取り入れていければと考え、明治安田生命保険相互会社、金沢市麻雀段位審査会の協力の下、健康麻雀大会を開催しました。



あいさつ
石川県老人クラブ連合会
須野原 雄 会長



司会進行
石川県老人クラブ連合会
山崎 一郎 事務局長



競技説明
金沢市麻雀段位審査会
瀬川 俊明 副会長



得点計算：麻雀段位審査会係員のアドバイスも受けて



昼食は30分で：その日の運を無くさないように

能登半島地震支援 グラウンド・ゴルフ交流大会

令和6年10月9日（水）金沢市民芸術村 芝生広場・憩いの広場



須野原 雄 会長

開会の挨拶

能登半島地震でお亡くなりになられた方々に
慎んでお悔やみ申し上げますとともに、被災に
遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本大会は、被災地の支援及び被災高齢者の激励
を目的として、県内の老人クラブにお声がけ
させていただきました。今回、能登地域を含む
県内各地から多数の皆様をお迎えして開催でき
ますことを心から感謝申し上げます。



穴

被災地から参加された方に笑顔が



一般チーム団体表彰

●団体

成績	一般チーム	スコア	女性チーム	スコア
優勝	宝達志水町A	351	志賀町レディース	365
準優勝	羽咋市	359	津幡町女性	374
3位	金沢市山寿会	366	かほく市	377

●個人

成績	男性	スコア	チーム名	女性	スコア	チーム名
1位	原田 昌喜	49	宝達志水町A	矢萩 厚子	54	志賀町レディース
2位	西岡 勉	50	金沢市山寿会	大立喜美子	54	金沢市二塚B
3位	泉 栄太郎	51	野々市市松寿会I	上田よし子	54	志賀町レディース

参加チーム数・参加人数：
一般チーム 18チーム
女性チーム 18チーム
計 216名

※同スコアの場合は、高齢者を上位とする